

## 道路の重要性訴え

### 道舗装事業協会ら3団体

北海道舗装事業協会（中田隆博会長）、日本道路建設業協会北海道



道支部（中山晶敬支部長）、北海道アスファルト合材協会（玉川裕一会長）の道路関係3団体は8日、札幌市の札幌プリンスホテル国際館パミールで2025年新年交礼会を開いた。

3団体を代表してあいさつした中田会長は「業界を取り巻く環境は厳しいものがあるが、会員企業とともに諸課題に取り組んでいく。道路事業の重要性を広く訴えながら、舗装事業を通じ北海道の暮らしの安全・安心と、わが国の発展に寄与していく」と力を込めた。写真。

北海道開発局の坂場武彦局長、鈴木直道北海道知事らが祝辞を寄せた後、北海道建設業信用保証の和泉晶裕社長の発声で乾杯し、関係者全員で新年の門出を祝った。

